



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社RISE 上場取引所 東
 コード番号 8836 URL http://www.rise-i.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝辻 直基
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 山口 達也 (TEL) 03-6632-0711
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	54	△11.1	△56	—	△57	—	277	—
29年3月期第1四半期	61	0.0	△27	—	△27	—	△27	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 277百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △28百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	2.46	2.22
29年3月期第1四半期	△0.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,160	2,647	83.8
29年3月期	3,010	2,535	84.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,647百万円 29年3月期 2,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160	△35.1	△189	—	△194	—	143	—	△0.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	96,013,277株	29年3月期	96,013,277株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	65株	29年3月期	65株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	96,013,212株	29年3月期1Q	96,013,277株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	23.03	23.03
30年3月期	—				
30年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済対策の効果により景気は穏やかな回復基調で推移しております。

このような状況の下、当社グループは、賃貸物件の運営を主体とした不動産事業を収益の柱として事業を推進しております。

売上高につきましては、賃貸物件からの安定した賃貸収入を計上しております。また、固定資産を売却したことにより固定資産売却益を計上しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は54百万円（前年同四半期は61百万円）、営業損失56百万円（前年同四半期は27百万円の営業損失）、経常損失57百万円（前年同四半期は27百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益277万円（前年同四半期は27百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,160百万円となり、前連結会計年度末に比べて150百万円増加しました。これは、固定資産の売却等により有形固定資産が880百万円減少しましたが、現金及び預金が1,014百万円、たな卸資産が19百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

負債は512百万円となり、前連結会計年度末に比べて38百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金が9百万円、未払法人税等が10百万円、長期借入金の一部返済により8百万円それぞれ減少しましたが、未払消費税等が44百万円、その他流動負債が33百万円増加したことが主な要因です。

純資産は2,647百万円となり、前連結会計年度末に比べて112百万円増加しました。これは、優先配当金の支払により資本剰余金が165百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益277百万円を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	435	1,450
たな卸資産	330	350
その他	2	2
流動資産合計	767	1,803
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,394	777
減価償却累計額	△624	△369
建物（純額）	770	407
土地	1,418	902
その他	11	10
減価償却累計額	△10	△10
その他（純額）	1	0
有形固定資産合計	2,190	1,310
無形固定資産	0	0
投資その他の資産	52	47
固定資産合計	2,242	1,357
資産合計	3,010	3,160

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11	1
1年内返済予定の長期借入金	32	32
未払法人税等	18	8
未払消費税等	3	48
その他	25	59
流動負債合計	90	148
固定負債		
長期借入金	270	261
繰延税金負債	9	9
退職給付に係る負債	4	4
資産除去債務	1	1
その他	97	86
固定負債合計	383	363
負債合計	474	512
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	808	642
利益剰余金	△272	4
自己株式	△0	△0
株主資本合計	2,535	2,647
純資産合計	2,535	2,647
負債純資産合計	3,010	3,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	61	54
売上原価	24	23
売上総利益	36	31
販売費及び一般管理費	64	87
営業損失(△)	△27	△56
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
投資有価証券運用益	1	-
その他	0	0
営業外収益合計	2	0
営業外費用		
支払利息	1	1
支払手数料	0	-
営業外費用合計	1	1
経常損失(△)	△27	△57
特別利益		
固定資産売却益	-	338
特別利益合計	-	338
特別損失		
出資金評価損	-	3
特別損失合計	-	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△27	277
法人税、住民税及び事業税	0	0
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	△0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27	277
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△27	277

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27	277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	-
その他の包括利益合計	△1	-
四半期包括利益	△28	277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28	277
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

当社は、平成29年5月25日付で、資本剰余金を原資として優先株式に対する配当金165百万円の支払を実施いたしました。この結果、資本剰余金が165百万円減少しております。

(重要な後発事象)

当社が発行する優先株式について、優先株主による取得請求権の行使があったため、会社法並びに当社定款規程に基づき、平成29年7月28日開催の取締役会において、当該株式を自己株式として取得することを決議しました。また、同日の取締役会において、取得した優先株式のすべてを消却することを決議しました。

- (1) 取得及び消却する株式の種類及び数：A種優先株式 940,000株
- (2) 取得先：ヨウテイホールディングス合同会社
- (3) 取得に伴う金銭の交付：A種株式1株につき500円、総額470百万円
- (4) 取得及び消却日：平成29年7月31日